

わかみやだより

わ かちあい、か ながえ み つけて、や ってみよう

新しい年を迎えて

～「まとめ」を次への「準備」へつなげる3学期に～

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

冬休み中、お子様のご家庭での様子はいかがでしたでしょうか。休業前にこどもたちと約束した「3つのやってみよう（おてつだい・命をまもる・あいさつ）」を実践し、成長したこどもたちと再会できることを、教職員一同楽しみにしております。

次の走者へ「たすき」を渡すために

例えるなら、3学期は「次の走者へたすきを渡す直前のランナー」です。これまでの成長という重みのある「たすき」をしっかりと握り、次学年という新しいレースへスムーズに走り出せるよう、一日一日を大切に走り抜けてほしいと思います。

何より「健康が一番」です。手洗い・うがい・睡眠・食事を大切にし規則正しい生活が送れるよう、引き続きご家庭での温かなサポートをお願い申し上げます。

自分事として「考え・行動する」

今学期の登校日はわずか 51 日間です。この短い期間を「まとめと準備」の極めて重要な期間と捉え、本校の教育目標「わかちあい、かながえ みつけて、やってみよう」を土台として、次の3つのことをこどもたちに伝えていきます。

「ありがとう」を形に（感謝を伝える）

クラスの仲間や先生と過ごす時間は残りわずかです。特に6年生にとっては、若宮小学校での集大成の3学期となります。家族や地域の方々、友だちや先生等へ、感謝を心に留めるだけでなく、言葉や行動で伝えていきましょう。

行動であらわそう（実践する）

「わかっている」で終わらず、実際の行動＝「やってみる」へと繋げましょう。自ら言葉を発し、動くことは、自分自身を大きく成長させる糧となります。

次の準備を（未来を想像する）

4月に「どんな自分になっていたいか」を想像してみましょう。それを実現するために、新学年・新生活への準備を始め、今の自分から一歩踏み出してみましょう。

インターネットと上手に付き合うために ～冬休み明け、今一度「ネットとの付き合い方」を～

スマートフォンやパソコン、ゲーム機などは、こどもたちの学習や生活を豊かにしてくれる一方で、使い方を一歩間違えると大きなトラブルに繋がりがねません。新学期のスタートにあたり、今一度ご家庭でも「情報端末との付き合い方」を話題にしていいただければと思います。

【ネットの世界に潜む影】

近年、大人・こどもを問わず、以下のような問題が増えています。

「誹謗中傷」や人権侵害： 軽い気持ちの書き込みが、誰かを深く傷つける刃になることがあります。

犯罪への巻き込まれ： 知らない人との接触など、目に見えない場所での危険が潜んでいます。

生活リズムの乱れ： 夜遅くまでの使用は、睡眠不足や健康への影響、学習意欲の低下を招きます。

【相手を思いやる「想像力」を】

SNSのやり取りは、表情の見えない「文字だけ」のコミュニケーションです。自分では冗談のつもりでも、相手はどう感じるでしょうか。また、自分がその言葉を受け取ったらどう思うでしょうか。「相手の気持ち」を想像する心の大切さを、ぜひお子様へお伝えください。

【ご活用ください：啓発リーフレット集】

こども家庭庁のホームページにて、親子で学べる分かりやすいリーフレットが公開されています。ご家庭でのルール作りや、トラブル防止の話し合いにぜひお役立てください。

▶ こども家庭庁「ネットの危険からこどもを守るために」 <https://www.cfa.go.jp/policies/youth-kankyau/leaflet/2025state>